

「歩く県道・銀山街道」

地域づくりニュース H26 Vol.2

旧街道の一つである銀山街道（美女峠・吉尾峠・銀山峠）を整備・利活用し、地域の活性化に繋げるための取り組みとして、街道修繕の実証実験（道普請）を行いました。地域の人達やボランティアの参加者でも比較的容易にできる工法で施工しました。吉尾峠は今回が初めての道普請となりましたが、3峠いずれも大勢の参加者の協力を得て、安全で歩きやすい道に仕上げることができました。

3峠で行われた道普請と施工後の現地の様子

美女峠

平成26年9月9日実施
参加人数 42名

ぬかるみがひどい箇所、山側側溝と横断側溝を施工し、水はけを良くして歩きやすくしました。

横断側溝の掘削と木枠の施工



杭の打設。垂直に入るようにサポート！掘削した土砂は土のう袋に入れて横断側溝に充填。

施工後の現地の様子



排水効果を高めるために、横断側溝を3箇所設置。ぬかるみの改善状況を観察していきます。

吉尾峠

平成26年9月19日実施
参加人数 34名

丸木橋が折れている箇所、沢止工を施工し、板を渡して安全に歩けるようにしました。

丸太を組み上げていく作業



丸太を組む人、石を入れる人。1人1人が自分の役割を果たし、協力してがんばりました。

しっかりとした沢止工が完成



訪れた人に喜んでいただけるような、安全に歩ける道に仕上げることができました。

銀山峠

平成26年9月29日実施
参加人数 31名

現道が流出し、山の斜面を歩かなければならなかった箇所を掘削して、新たな道を作りました。

谷側路肩の土留作業



斜面を掘削して道幅を確保し、現地の木を切り出して土留作業を行いました。

歩きやすい道が完成！



大きな石や木の根が出てきて、作業が難航した箇所もありましたが、安定感のある道ができました。



今年度の道普請は、東北芸術工科大学の学生・教員のみなさんにご協力をいただくとともに、新たに「銀山街道を活用して地域を元気にする会」や三島町間方地区・大谷地区の地域住民のみなさん、震災復興のために他県より応援に来ていただいている職員のみなさんの参加も得ることができ、今までの活動にさらに広がりを持たせることができました。

ぬかるみや山の斜面での掘削・杭の打設等、作業はどれも大変でした。大量の石を運搬・投入しながら丸太を組み上げる沢止工は、みんなが一体となってがんばり、ようやく完成させることができました。

道普請に参加して下さったみなさんが、作業の経験や銀山街道を歩いた感想などを、家族や友達、職場の人達に話して下さることが何にも勝る情報発信になり、今後の地域の活性化に繋がっていくと思います。来年度の道普請も、みんなで力を合わせてがんばりましょう。

第2回歩く県道（銀山街道）地域づくり検討会

- 日時● 平成26年12月8日（月）15時より 福島県会津若松合同庁舎本館1階会議室にて開催
- 参加者● 三島町間方地区・大谷地区や会津美里町（新鶴地区）の地域住民、会津を歩く旅の会、銀山街道を活用して地域を元気にする会、NPOわくわく奥会津ドットコム、東北芸術工科大学教員、田賀意匠事務所、会津森林管理署、関係町村役場、福島県 等 合計 32名

● 話し合ったこと ●

- ✚ 今年度の道普請を振り返っての感想や施工方法について意見を伺いました。
- ✚ 森林管理署さんと確認した結果、「歩く県道」のルートについては、届出が不要である旨、ご報告いたしました。
- ✚ 来年度以降整備を実施したい箇所を選定しました。
- ✚ 元気にする会で今年度初めて実施した道普請ツーリズム（9月）と銀山街道ロングトレイル（10月）についての報告がありました。
- ✚ 「新日本歩く道紀行100選シリーズ」への応募について話し合いました。



検討会での主な御意見を紹介します

●今年度の道普請を振り返って

- ✚ 美女峠の道がぬかるんでいた箇所は、施工後に実施されたウォーキング時に、水はけが良くなっていることが確認できた。楽しみながら作業を行い、良い道ができて良かった。
- ✚ 今まで人の手の入ることのなかった道を手直しすることで、初めて歩く人にも一生懸命に補修作業を行っているということが伝わるような道になったと思う。
- ✚ 地元の人達が、ロングトレイル前に吉尾峠の沢の斜面を歩きやすくするために階段を作った。道を手直しするために積極的に行動してくれた。
- ✚ 沢に飛び石工を施工する際は、水量が増えることを想定し、施工に配慮する必要がある。
- ✚ 銀山峠の山の斜面に新たな道をつくる作業では、参加者が経験や知恵を出し合って、地形に合わせた施工をすることができた。
- ✚ 雨等の天候により道の状態がかなり変わるので、その影響を受けにくい道に整備するのは難しいと思う。道や構造物がなるべく痛まない工法で施工し、多くの人に歩いていただけるようにしたい。
- ✚ 旧街道を利活用するには整備が必要。今後も活動を継続して欲しい。
- ✚ 地域の人達が、旧街道や峠に対して熱意を持って活動しているのすごいです。

飛び石工施工後の現地の様子



●来年度のスケジュールについて

- ✚ 美女峠は、餅ヶ沢の橋を渡って昭和側に進んだ所等、ぬかるみがひどい箇所を歩きやすくしたい。軽トラックが通行できる2.5m程度の道幅を確保し、自然を損なわない工法で施工したい。
- ✚ 吉尾峠は、昭和側の入り口から順番に補修作業を行いたい。木橋が折れてしまうことが多いので、長期的に持つ構造にしたい。布沢側にも、ぬかるみがひどく抜本的な対策が必要な箇所がある。
- ✚ 雪解け後の現地調査により状況を確認したうえで、優先順位をつけて作業を行うことで良い。

ぬかるみを改善したい箇所



●今年度実施した道普請ツーリズムと銀山街道ロングトレイルについて

- ✚ 整備と活用、情報発信と受け入れ体制が一体となってトレイル事業が成立する。大きな目標を持って取り組んでいきたい。
- ✚ 地域でできる独自のおもてなしを工夫し、テーマ性・持続性を持ってトレイル事業を進めた方が良い。
- ✚ アンケート結果を見ると概ね高評価だったので良かった。ガイドの質の向上等、課題も指摘されているので、今後改善していきたい。

ロングトレイルの様子



旧街道を活かした地域づくりの取り組みとして、新組織である「銀山街道を活用して地域を元気にする会」が主体となって、総延長72km、2泊3日のロングトレイルが実施できたことは、大きな成果だと思います。今後、ますます活発で継続した活動となるように、地域の人達とともに考え、行動していきたいです。ご協力をお願いいたします。

ご意見・お問い合わせは



福島県会津若松建設事務所 企画調査課

TEL 0242-29-5455

FAX 0242-29-5459